



・Tackle Guide
専用竿のほかゲームロッドなどが人気。1.8メートル前後が扱いやすい。初心者ならレンタルもお手軽で便利。仕掛けはハリス1.5号の2本バリが基本。付けエサはアカタンが支給される。

船宿へ着いておかみさんとあいさつを交わし、前日の状況を確認すると、「数はそれほどでもないけれど、脂のたっぷり乗ったアジばかりよ」と期待を裏切らない言葉。
ただ、予報が悪かっただけにキャンセルもあったようで、定刻の7時にお客さん12名を乗せての河岸払いとなった。
アジ船を担当する杉村裕二船長から「近場から探っていくが、まさに10分もたたないうちに釣り場に到着した。遠くに横浜の観光名所であ

▼横浜沖は釣りごろ食べごろの中アジ主体



しばらく粘ったがスイッチは入らず、2時間近くたってようやく船中ゼロ。これには船長もしびれを切らしたようで、9時ごろに本牧方面へと

移動先で待望のヒット!
しぼくが粘ったがスイッチは入らず、2時間近くたってようやく船中ゼロ。これには船長もしびれを切らしたようで、9時ごろに本牧方面へと

大きく移動することとなった。10分程度走ったところで何隻かアジ船が固まっているところがあり、そこへ仲間入りする。
そろそろ釣れてくれなくてはと私もちよつぱり焦り始めたが、運は天気同様私に味方してくれたようで、一投目から姿を見せてくれた。
その後も船中だれかしらが釣り上げ、まずは格好がつく画が撮れて一安心。
潮止まりから上げ潮が変わってさらに好転するかと思っただけ、地味な食いは変わらず、それでもこまめにタナを取り直してコマセワークをおろそかにしなければポツリポツリと食ってくる感じ。
数はともかくサイズは20センチ前後の幅広金色アジが中心なので申し分ない。

結局11時の沖揚がりまで同じような状況で入れ食いスイッチは入らず、18センチ前後とちよつぱり寂しい釣果となったが、翌日の13日月曜日は午前、午後に通して乗ったお客さんが合計91尾とバ



リバリだった。
アジはちよつとした水温や気温など気象の変動には過敏に反応して口を使わなくなることが多々あるが、逆に前日釣れなくても突然バリ食いスイッチが入ることもあるので油断できない。
ツンデレなアジと遊ぶには「そうだアジ釣りに行くこう!!」と思いついたが吉日だ。

船宿information
東京湾奥横浜
渡辺釣船店
☎045-622-8381
(詳細は巻末の情報欄参照)

▶料金=ライトアジ乗合午前、午後一人6000円(アカタン、コマセ付き)
一日通しは9000円。女性子供割引あり
▶備考=予約乗合。午前船7時、午後船12時半出船。ほかルアーチャウオ、餌木タコなどへも出船

杉村 裕二船長

▶同船は貸し道具で気軽に楽しむ人も多い



▲アジの食いは潮次第だが、いい日に当たればお土産たっぷり

旬の沖釣りをエンジョイ!

今がチャンス!
これから楽しみ!

釣りどきレポート

Best Season Report

今年の夏は猛暑日が増えるそうです。日射し強い船上で快適に釣りを楽しむには熱中症対策の帽子や日焼け止めグッズは必携、まめな水分補給などもお忘れなく!

●東京湾奥横浜発↓横浜沖

数より味が何よりの魅力

安・近・短なハマのアジ

フハシムラヤライター/竹川啓一 Keiji Takekawa

知得! ライトアジのコツ
Tips and Tricks

指示ダナでコマセをまいて20~30秒待ち、アタリが出なければ再度タナを取り直すことが大事。それでもアタリが遠いときは聞き上げたり、仕掛けがフワフワ動くように誘いをかけたりすると効果的。食い渋り時に置き竿にしてコマセを振らないのは逆効果なので、食い渋り時こそコマセワークが重要となる。



▲一定のペースで手返しを繰り返してアジを船下に寄せよう

近年のライトタックルで狙うアジ釣りは道具も軽いし、釣り場の水深も浅くお手軽なので初心者を始め女性や子供シニアでも安心して楽しめることから人気が高い。
6月12日の日曜日に出かけた東京湾奥横浜の渡辺釣船店は、ルアーチャウオや餌木タコなど擬似餌系の釣りを得意とする船宿だが、ライトアジも周年出船する人気の宿。
観光地としてにぎわいをみせる横浜だけに交通のアクセ

スもよく電車釣行も便利で、船着き場から釣り場が近いのも魅力。そのため同宿は午前、午後の半日制が基本となる。
早起きが苦手なら昼から出船する午後船があるし、午前船で揚がって早めの帰宅とかしゃれたお店でランチをするといった感じで横浜を満喫することも可能。
一日バリバリ釣りたい人は、通して乗るのもいいだろう。なお通しで乗船すると乗船料が割引になるシステムもある。

梅雨の晴れ間に
当日は予報が悪かったものの、休日でお客さんもいるとのこととどおりあえす出かけることにした。
朝に家を出た時点では土砂降りの雨だったが、最寄り駅の元町・中華街駅の改札を出たころには曇り空になっていて、時折日の光が差す。
嵐を呼ぶ男と評判の私だが、この日は逆に晴れ間を呼んだようだ。

●たけかわ けいじ / 「ウ」がハリ掛かりしたアジを強奪していくのを目の当たりにした。その大胆さに驚愕である。